

日時  
場所

令和七年七月二十日（日）

午前十時開会（開場九時）

倉敷市児島市民交流センター

岡山県倉敷市児島味野二一三三八

（〇八六）四七四一八五五〇

令和七年度

中国地区代表選出

# 全国剣詩舞コンクール中国地区大会

主催 公益財団法人

日本吟剣詩舞振興会  
中国地区連絡協議会

全国剣詩舞コンクール決勝大会

◎とき R7-9-23（火・祝） ◎ところ 兵庫・アクリエひめじ

# 大会次第

- 一、国歌斉唱
- 一、開会の辞
- 一、トロフィー返還とレプリカ贈呈
- 一、審査委員紹介
- 一、審査規定発表
- 一、剣詩舞コンクール
- 一、大会会長挨拶

- 一、来賓挨拶
- 一、審査講話
- 一、審査会議
- 一、成績発表
- 一、表彰辞
- 一、閉会の辞

(注意)

一、役員集合午前九時

財団法人日本剣詩舞振興会会詩

世川良一作

朝に夕に舞うて心身を錬り  
 礼節持し束て互に真を養ひ  
 世界は一衣帯我友  
 願わくは斯道と興して人倫を正さん

世川鎮江書

## 大会役員

大会特別顧問

〃

〃

〃

大会顧問

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

廣重 光風

山本 賀陽

大本 翠山

高木 法洲

平岡 光峰

藤岡 鶴伯

大橋 宗風

森山 清風

田邑 嘉誠

宮野 鶴誠

藤河 久清

熊本 慧山

下原 龍劍

春菜 翔桂

楠部 齋山

大会会長

大会副会長

〃

大会委員長

大会副委員長

〃

〃

大会事務長

大会副事務長

〃

〃

〃

大会事務次長

浮津

佐藤

中林

藤上

河田

橋本

木戸

中島

菅源

胡中

高山

山城

東源

菅源

虔山

翔風

清城

翔山

薦泉

清邦

一声

瞭風

右光

翠陽

鶴山

明洲

豊山

左麗

## 審査委員

審査委員長

審査副委員長

審査委員

〃

〃

〃

〃

〃

藤上

大本

大下

谷野

杜下

菅源

白井

藤本

翔山

翠山

馨風

恍風

勝峰

右光

翠画

靜寿

大会相談役

山本 鷺風	坪井 誓山	千田 岳鵬	藤岡 鴻琳	向山 滄洲	佐々木 翠混
長尾 岳鷺	土井 典周	二宮 信風	河村 昇山	西向寺 靜邦	小坂 蘆洲
河村 志風	竹内 龍馨	倉本月 華城	杉原 馨仁	秦 早洲	高木 婉風
秦 鷺洲	柴倉 勇洲	岸 實熠	和氣 栄世		

大会参与

米本 耿泉	猪木 原漟泉	大山 師泉	今脇 萌山	内藤 秀山	松永 楓山
森島 麗桜	増田 斑山	青木 剣心	岸田 天洲	小林 翠山	片山 久山
中島 翔竜	二井谷 健山	蘭田 華山	楠部 倫山	秋山 翠柳	新内賀 久隆
道田 煌山	竹森 彪華	菅源 右近	白濱 妃風	山本 龍貴	菅源 左翔
伊井野 翔踪	加藤 熒泉	関口 麗煌	松浦 良紀	矢立 鳳山	寺本 龍山
佐々木 伸山	小川 聡風	玉井 薫風	松下 聖風	高木 鶴成	田邑 嘉鐘
須田 瑞良	佐藤 瑞雪	吉田 芳陰	竹内 芳園	景 芳容	河野 翠洋

大会運営役員

総務	◎山城 明洲	◎生本 象山	今脇 萌山	金屋 馨心
受付	◎浅利 黎山	◎畑中 鴻伯	柳本 秀玲	
司会	◎松永 楓山	◎岡 象泉	岡野 恵淳	
進行	◎妹尾 昇山	◎永岡 笙馨	藤井 莊薫	梶原 有紹
	原 映子	西本多 美恵	北山加 寿美	馬場 陽子
音響	◎岡本 監山	◎王田 晃隼		
接待	◎内藤 秀山	◎安田 楓央	高橋 瑚秀	今井 容子
昼食	◎藤原 恵友	◎逢坂 信縁	藤原 秀崋	西村 祐子
会場舞台	◎高原 怜山	◎松田 南学	浅上 楓諒	下古立 虹園
集計	◎永岡 笙山	◎甲本 陵山	奥田 萌麗	岡崎 玉紹
	黒田 和風	松田 恍玉	田辺 幸恵	
集票	◎森末 登喜子	◎杭田 雪深	岡崎あかり	
賞典	◎片岡 象真			
救護	◎馬場 恵純			
会計	◎菅源 左麗			

「註」◎長 ○副

## ● 実施要項

- (1) この「コンクール」は、わが国の伝統芸道である剣詩舞に親しむ一般並びに青少年に、日ごろの剣詩舞道精神の成果を競う場を与えると同時にすぐれた剣詩舞道家を発掘し、これを表彰して剣詩舞の向上と普及、発展を図ることを目的とし、公益財団法人日本吟剣詩舞振興会制定の全国吟剣詩舞コンクール実施要項に基づいて実施する。
- (2) この「コンクール」の出場者は、公益財団法人日本吟剣詩舞振興会中国地区連絡協議会に加盟する各県総連所属の会員又は門下で、各県総連の予選に出場して選出されたものとする。

## ● 失格条件

- (1) 決められた出場順に遅刻
- (2) 指定吟題以外

## ● 注意事項

- (3) 審査結果発表並びに入賞者表彰時に事前に届けなく出場者本人が不在
  - (4) その他審査委員長が失格と認めた時
  - (1) 成績の判定は日吟振内規による「剣詩舞コンクール審査規定」
  - (2) 演題の変更は認めない
  - (3) 演舞前後の拍手は禁止する
  - (4) 演舞の動画撮影を禁止する
  - (5) 写真撮影を禁止する
  - (6) 演舞中の会場出入を禁止する
  - (7) 演舞中は静粛とし席の移動しない事
- ※ 役員の集合時間は九時迄にお願いします

◎コンクール出場者氏名

「剣舞」幼年の部 5名

番号	氏名	演題	曲番	成績
1	藤原 昂大	金剛山	1	
2	今井 順貴	白虎隊（節録）	2	
3	岡野 航大	白虎隊（節録）	2	
4	堤 薫子	白虎隊（節録）	2	
5	今村 悠希	白虎隊（節録）	2	

「剣舞」少年の部 5名

6	花本 瑛里	金剛山	1	
7	土井 長遼	白虎隊（節録）	2	
8	香西 俐奈	金剛山	1	
9	土井 長翼	白虎隊（節録）	2	
10	廣澤 昊茂	金剛山	1	

「剣舞」青年の部 9名

11	北山 遼也	己亥の歳	4	
12	福永 恵樹	凱旋	6	

「詩舞」幼年の部 4名

13	岡崎 佑哉	己亥の歳	4	
14	高前 優太	凱旋	6	
15	高橋 彩	凱旋	6	
16	牧田 尚樹	和歌・丈夫は	8	
17	簀河原真菜美	凱旋	6	
18	杭田 永遠	己亥の歳	4	
19	元久穂 乃花	凱旋	6	

「詩舞」幼年の部 4名

20	畑本 彩希	太田道灌墓を借るの図に題す	12	
----	-------	---------------	----	--

23	22	21
永瀬 楓	内山 茜	内藤あさひ
武野の晴月	江南の春	武野の晴月
14	13	14

「詩舞」少年の部 5名

28	27	26	25	24
小西紋未	藤原陽葉理	片山心結	畑本彩結	和氣桜子
太田道灌墓を借るの図に題す	武野の晴月	太田道灌墓を借るの図に題す	太田道灌墓を借るの図に題す	太田道灌墓を借るの図に題す
12	14	12	12	12

「詩舞」青年の部 8名

36	35	34	33	32	31	30	29
川上真子	内山真理奈	川本陽暖	澁田知佳依	鎌田美波	萩原 彩	松尾祐子	藤上綺夏
三樹の酒亭に遊ぶ	春夜洛城に笛を聞く	三樹の酒亭に遊ぶ	和歌・東風吹かば	芳野懷古	芳野懷古	三樹の酒亭に遊ぶ	芳野懷古
17	15	17	19	16	16	17	16

「剣舞」一般三部 5名

41	40	39	38	37
小島隆仁	棗田栄子	石橋英子	伊達明美	西本邦江
平忠度	楠公を詠ず	和歌・丈夫は	凱旋	平忠度
7	5	8	6	7

「剣舞」一般二部 5名

43	42
佐々木伸孝	五十嵐久恵
凱旋	凱旋
6	6

51	50	49	48	47
木 山 優 一	林  大 祐	吉 田 浩 二	古 賀 美 恵 子	田 中  翔
楠公を詠ず	平忠度	楠公を詠ず	平忠度	楠公を詠ず
5	7	5	7	5

「剣舞」一般一部 11名

46	45	44
竹 森 裕 二	出 本 洋 子	尾 方 公 一
己亥の歳	平忠度	凱旋
4	7	6

59	58
平 井 ト ミ 子	中 井 喜 代
三樹の酒亭に遊ぶ	芳野懷古
17	16

「詩舞」一般三部 28名

57	56	55	54	53	52
田 中  翼	藤 島 永 治	水ノ上知美	高 田 英 史	菅 岡 和 彦	永 瀬 健 一
楠公を詠ず	己亥の歳	己亥の歳	己亥の歳	楠公を詠ず	己亥の歳
5	4	4	4	5	4

68	67	66	65	64	63	62	61	60
細 工 扶 美 子	貝 原 敬 子	安 井 美 智 子	水 川 政 重	澤 田 紀 代 子	間 野 明 子	上 田 和 江	那 須 睦 子	佐 藤 久 美 子
和歌・東風吹かば	和歌・東風吹かば	芳野懷古	三樹の酒亭に遊ぶ	春夜洛城に笛を聞く	芳野懷古	芳野懷古	芳野懷古	三樹の酒亭に遊ぶ
19	19	16	17	15	16	16	16	17

77	76	75	74	73	72	71	70	69
吉田ユリ子	山本美代子	杉本典子	赤木千枝子	平岡静枝	幸島弥生	中田廣美	中島桂子	浅原愛子
春夜洛城に笛を聞く	芳野懷古	芳野懷古	春夜洛城に笛を聞く	和歌・東風吹かば	和歌・東風吹かば	芳野懷古	三樹の酒亭に遊ぶ	春夜洛城に笛を聞く
15	16	16	15	19	19	16	17	15

85	84	83	82	81	80	79	78
岡崎啓子	瀧上道子	榊礼子	蟻正久代	大本ヨシ子	上寺邦子	谷口恵津子	三角園幸重
芳野懷古	三樹の酒亭に遊ぶ	春夜洛城に笛を聞く	芳野懷古	和歌・東風吹かば	春夜洛城に笛を聞く	春夜洛城に笛を聞く	三樹の酒亭に遊ぶ
16	17	15	16	19	15	15	17

93	92	91	90	89	88	87	86
中野節子	石光順恵	妹尾いづみ	勝部美穂子	福永みどり	藤岡洋子	里岡智美	松山知子
春夜洛城に笛を聞く	芳野懷古	和歌・東風吹かば	三樹の酒亭に遊ぶ	三樹の酒亭に遊ぶ	春夜洛城に笛を聞く	和歌・東風吹かば	芳野懷古
15	16	19	17	17	15	19	16

「詩舞」一般二部 13名

101	100	99
小川 明子	加谷真理子	原  歩
春夜洛城に笛を聞く	三樹の酒亭に遊ぶ	芳野懷古
15	17	16

「詩舞」一般一部 7名

98	97	96	95	94
若本伸子	池本真由美	安長洋子	野田加代	三宅知子
春夜洛城に笛を聞く	新正口号	春夜洛城に笛を聞く	芳野懷古	芳野懷古
15	18	15	16	16

105	104	103	102
安友理恵	山本雅江	川口弥生	高見さゆり
芳野懷古	和歌・東風吹かば	芳野懷古	芳野懷古
16	19	16	16

部 門	剣 舞		詩 舞	
	入賞数	決勝進出	入賞数	決勝進出
幼年の部	2 (3)	1	2 (2)	1
少年の部	2 (3)	1	2 (3)	2
青年の部	3	1	3	1
一般三部	2	1	9	2
一般二部	2	1	4	2
一般一部	4	2	3	2
合 計	15	7	23	10

◎「幼年の部」「少年の部」の（ ）内は敢闘賞数

令和7年度全国剣詩舞コンクール指定吟題

《剣舞》

幼年・少年の部

① 金剛山

山岡鉄舟

② 白虎隊（節録）

佐原盛純

③ 両英雄

徳富蘇峰

青年・一般の部

④ 己亥の歳

曹 松

⑤ 楠公を詠ず

日柳燕石

⑥ 凱旋

乃木希典

⑦ 平忠度

細井鉄樹

⑧ 和歌・丈夫は

大伴家持

《詩舞》

幼年・少年の部

⑨ 太田道灌蓑を借るの図に題す

作者不詳

⑩ 江南の春

杜 牧

⑪ 武野の晴月

林 羅 山

青年・一般の部

⑫ 春夜洛城に笛を聞く

李 白

⑬ 芳野懷古

藤井竹外

⑭ 三樹の酒亭に遊ぶ

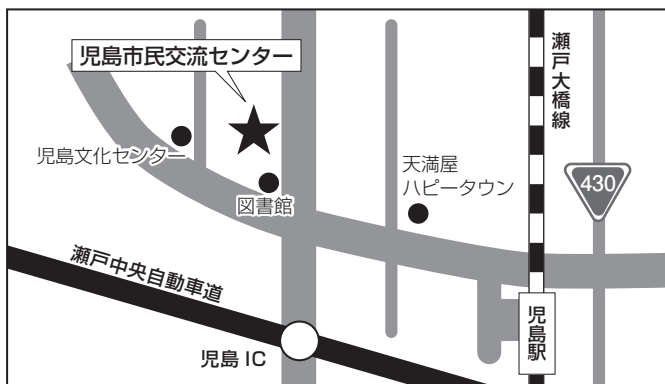
菊池溪琴

⑮ 新正口号

武田信玄

⑯ 和歌・東風吹かば

菅原道真



#### ■電車でご来館の場合

\* J R 児島駅より徒歩で約 15 分

#### ■バスでご来館の場合

\* J R 児島駅より児島市民交流センター前下車 約 5 分

#### ■車でご来館の場合

\* 交流センター利用者（含む、見学・喫茶利用者）は、  
駐車場入庫 1 回につき、200 円の割引いたします。

駐車場 1 時間 100 円（入庫から 24 時間まで最大 500 円）

- ・ 第 1 駐車場 8 台
- ・ 第 2 駐車場 37 台
- ・ 第 3 駐車場 175 台